

戸 田 市 教 育 委 員 会 会 議 録

招 集 期 日	令 和 3 年 9 月 1 6 日 ( 木 )		
場 所	戸 田 市 役 所 教 育 委 員 室		
開 会	9 月 1 6 日 午 前 9 時 3 0 分		
閉 会	9 月 1 6 日 午 前 1 1 時 1 5 分		
教 育 長	戸ヶ崎 勤		
教 育 長 ・ 委 員 出 席 状 況	戸ヶ崎 勤	出 席	
	仙 波 憲 一	出 席	
	土 肥 美 奈 子	出 席	
	木 村 雅 文	出 席	
	長 道 修	出 席	
説 明 員	星野参事、栗津教育総務課長、教育政策室田野担当課長、		
	小須田学校給食課長、鎌田生涯学習課長、高屋生涯学習課長		
	学務課大森主幹		
書 記	教育総務課総務担当 香林副主幹、田仲主事		
傍 聴 人	無		

## 会 議 の 経 過 及 び 結 果

教 育 長

先月の定例教育委員会では、今回のオリンピックの新種目・五輪スケートボードで話題になった「ス体」についてお話ししました。今日はパラリンピックに関して、昔から上司が部下によく言う常套句「できない理由を探すよりできる方法を考える」についてです。

というのは、ある自治体でオンライン学習の取組に悪戦苦闘している校長先生方に対して、教育委員会から「今は前例のない緊急事態である。兎に角できない理由を探すよりできる方法を考えてすぐにでも実践してもらいたい!」と指示があったようです。本市でもそうですが、次々発生するトラブルシューティングに一生懸命に先生方と悪戦苦闘している校長先生方にとってその指示をどのように受け止めたかというのは、想像に難くないと思います。

できない言い訳探しをしている時間があつたら「どうすればできるのか」その方法を考えるというのは確かに大切です。しかし、「できない理由を探す」ことは、ときにはむしろ必要なこともあります。意思決定前に何が問題でどんなリスクがあるかを洗い出すことは大変重要です。ICT活用でよく言われた「つべこべ言わずやってみろ (just do it)」だけで見切り発車すると様々な問題が発生するのは明らかですし、結果的に現場が混乱する原因にもなります。こういった現場の混乱は、現場や実戦経験のない人が考えるときによく発生するとされています。

前置きが長くなりましたが、東京パラリンピックに出場したアーチェリーのスタッツマン選手(米国)は、生まれつき両腕がなく足で弓を操ります。283メートル先の的を射抜きギネス世界記録に認定されました。彼の言葉です。「できないこと?まだ見つけられていないな」。トルコのボヤジ選手も両腕を持たずに生まれ、水族館で「魚は腕がないのに泳げる」と気づいたのが水泳との出会いだったそうです。「できることを、その力を見せてやろう」との言葉は胸をつかまれます。日本勢最年長の金メダリストになった自転車の杉浦佳子選手は50歳。「最年少記録は1回だけ。最年長

	<p>記録は何度でも更新できる」と語った3日後に別種目で優勝し、その言葉をすぐに実証して見せました。</p> <p>「パラリンピックの父」と呼ばれるグットマン医師に影響を受けた、日本の中村裕医師の情熱により、日本の障害者スポーツが始まったとされています。校長講話や経営者訓示として日本でも有名になった「失ったものを数えるな、残されたものを最大限に生かせ」というグットマン医師の言葉に励まされた人は世界中にどのくらいいるのでしょうか。挑戦し続ける人々の言葉に励まされ、「できない理由」ばかり探す日々を自省している今日この頃です。</p>
教 育 長	<p>それでは、ただ今から、令和3年第9回戸田市教育委員会定例会を開会いたします。初めに、前回の会議録の承認ですが、事前に会議録の内容を見ていただいておりますので、御異議がないようでしたら承認ということでよろしいでしょうか。</p>
各 委 員	<p>了承しました。</p>
教 育 長	<p>それでは、会議録に御署名をお願いします。</p>
各 委 員	<p>署名</p>
教 育 長	<p>はじめに、「教育委員提案」について御報告いたします。以前の教育委員会にて委員より御質問のあった件について報告がございます。</p> <p>戸田市における新型コロナウイルス感染症の対応について（土肥委員）</p> <p>令和3年度新体力テストの結果について（土肥委員）</p> <p>教育委員提案 戸田市における新型コロナウイルス感染症の対応について事務局より説明願います。</p>
事 務 局	<p>「戸田市における新型コロナウイルス感染症の対応について」報告します。</p> <p>資料1ページを御覧ください。夏季休業からの学校再開において、学校長あての通知した文書でございます。</p>

今般の新型コロナウイルスの感染拡大の状況を受け、「今までと同じでよいわけではない」をキーワードとして生活面では、次の3点の重点を通知しました。

1 不織布マスクの着用の推奨、2 定期的な手洗いの徹底、3 校舎に入る前の健康状況等の確認の徹底、4 として、学習面の、四角囲みに例を挙げた「感染症対策を講じてもなお、感染リスクの高い学習活動」は原則行ないませんが、通常の座席表と異なる座席で活動する場合には、あとから濃厚接触者等の特定の資料にするために活動場面の記録をタブレット等のカメラ機能を活用して、残すということも進めております。

また、次のページを御覧ください。これは、9月1日に改訂した、戸田市における新型コロナウイルス感染症の対応についてのマニュアルです。今回の改訂では、一番下の四角囲みにあるように、現在保健所が積極的な疫学調査を一時的に中止しているため、学校内での濃厚接触者の特定がなされないことから、対応を変更しました。

具体的には、学校医と連携し、学校内での調査内容を学校医に報告し、指導を仰ぎ、必要に応じてPCR検査を保護者をお願いしております。その結果、学級内で複数の感染者が発生した場合は学級閉鎖の措置を行って感染拡大防止に努めていくというものです。

ページ中ほどを御覧いただくと、学級閉鎖の基準としましては、記載のとおり、同一学級内に2名の陽性者が発生した場合や、として陽性者が一名であっても、ア：周囲に未診断の風邪等の症状を有する者が複数いる場合や イ：複数の濃厚接触者相当の者がいる場合に5日間程度、学級閉鎖とします。

同様に、複数の学級を閉鎖するなど、学年内で感染が広がっている可能性が高い場合は、学年閉鎖を検討し、陽性者の所属学級や人数等を踏まえ、学校医の助言を参考に判断してまいります。

さらに、複数の学年を閉鎖するなど、学校内で感染が広がっている可能

	<p>性が高い場合は学校閉鎖を検討し、陽性者の所属学級や人数等を踏まえ、学校医の助言を参考に判断することとなります。</p> <p>これらの対応は、次のページからの資料にある8月30日付け、教保体第942-1号の文書により通知された内容を踏まえ作成いたしました。</p> <p>8月25日の学校再開後の戸田市内の状況としましては、学級閉鎖による対応が、2校において、2学級発生しております。これは、いずれも同一クラス内で、2名の感染が確認されたため、この2名の関連は不明でしたが、念のため、学級閉鎖の対応を取ったものでございます。</p> <p>対応としましては、学校医が念のため、陽性者と接触の可能性のある数名の児童を特定し、PCR検査をするよう指示を受けましたが、検査した児童生徒に、さらなる感染者はおりませんでした。</p> <p>また、現在は、いずれの学級も再開し、他の学級や学年への感染の拡大もありませんでした。</p> <p>現在も予断を許さない状況ですが、以上の対応により、市内小中学校における新型コロナウイルス感染症に対する対応を引き続き実施してまいります。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
<p>委 員</p>	<p>先日のニュースで見たのですが、現在は保健所では濃厚接触者の調査をやっていないということでした。先生がタブレットで撮影した授業風景を見て、そこから濃厚接触者を割り出すというのは、良い方法だと思いました。知人の場合、濃厚接触者の家族であっても、症状が出ていないためPCR検査を受けられなかった状況が起こっています。</p> <p>感染の可能性のある人が、PCR検査を受けて調べることができる流れはできているのでしょうか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>保健所が濃厚接触者を判定しないということで、これまで保健所で行ってきた調査を参考にして、学校側が把握している陽性者とその他の児童の接触状況を学校医に伝えています。周囲の児童に濃厚接触の疑いがあると</p>

	<p>ということになれば、蕨戸田医師会と連携して児童が PCR 検査を受けることができるようになっております。</p>
委員	<p>仮に児童が陽性となった場合には、そこから家族が対応を考えていくことになるということですね。</p>
教育長	<p>コロナの症状がなければ PCR 検査の費用が 2 万円前後かかります。児童が濃厚接触者となった場合に、保護者の検査費用に配慮があるわけではありません。</p>
事務局	<p>保健所が濃厚接触者であると判定して PCR 検査を求められた場合には費用は無料となりますが、感染が心配なために保護者が受ける際には検査費用がかかります。</p>
教育長	<p>医師会が、児童の濃厚接触者の判定を行ってくれるということは、大変ありがたいことです。</p>
委員	<p>資料の 1 ページの通知の部分で、「今までと同じでよいわけではない」とありますが、不織布マスクの先生方の徹底はどのようになっていますか。子供たちにも不織布マスクの着用を求めているのですか。</p>
教育長	<p>不織布マスクの着用の推奨を、子供たちにも言っています。これまでは布やウレタンマスクを容認していたのですが、今回はできるだけ不織布マスクを推奨し、教師は見本を見せるため不織布マスクの着用を御願ひしています。</p>
事務局	<p>先日の学校管理訪問の際でも、教師は不織布マスクを着用しており、校長によりますと、子供たちの不織布マスクの着用が増えてきているとのことです。</p>
教育長	<p>なお、子供用の不織布マスクは手に入りにくい状況があるようです。</p>
委員	<p>年齢的にワクチンが打てないお子さんもいるので、徹底していただければと思います。</p> <p>また、簡易給食の件ですが、テレビで戸田市のニュースを見たときに、</p>

	<p>今まで通常の給食を食べていたにもかかわらず、この段階で簡易給食に変更することを不思議に感じました。テレビやツイッター等の意見は様々ですが、一般的な意見であると思います。</p>
事務局	<p>簡易給食になった経緯について説明いたします。</p> <p>全国的に感染者が増加する中で、学校再開についてそのまま再開して良いのかという御意見が多々寄せられまして、夏休みの休業を延長した場合、どこで学校を再開できるか明確に出せないことがありました。そうした中で、まずは予定どおり学校を再開するという事で、簡易給食の提供となりました。</p> <p>なお、すでに当初の給食の予定が組まれており、給食食材は手配済でした。戸田市は人口あたりの感染者が県内で最も多く感染リスクが高まっていました。保育園は休園して保護者が心配する中で、教育活動の中で学校を継続しながら感染を抑えていくため、授業3時間の後、下校して午後はオンライン授業を行うこととしました。</p> <p>給食は感染リスクが高いため、食べる時間が短い簡易給食とし、おにぎりは3週間前でないと13,000食を用意できないことから、当初はパンと牛乳でしたが、その後は調整して果物やゼリーを追加しました。</p> <p>9月27日からは配膳の時間を短くし、通常の給食献立に近いものを栄養士が工夫して、給食を提供しました。</p> <p>緊急事態宣言が収まれば、10月より通常の給食に戻る予定です。</p>
委員	<p>簡易給食になった経緯はわかりました。昼食は1日3食の内の1食ですが、子供たちには大きいことで、体を作ったり、免疫力を高める上で、今後の給食対応をどのようにしていくのか。コロナが長引きそうなため、長い目で考えていただきたいです。</p>
教育長	<p>簡易給食の理由付けの一つとして、文部科学省通知の中で、感染状況のレベル3の地域では、従来の給食の配膳の時間を短くすること等についての文言があり、今回は通知に基づく対応でもありました。</p>

<p>委員</p>	<p>多くのマスコミが本市の簡易給食を取り上げた状況の中で、批判に誠実に答えられており、また、医師会との連携は画期的なことでした。</p> <p>報道で、国が PCR 検査キットを配布するとの情報がありましたが、教育委員会へどのように情報が届いていますか。</p> <p>また、教職員は優先してワクチンを受けているのかということについても教えてください。</p>
<p>事務局</p>	<p>抗原検査キットの配布については、現在希望を取っている状況です。学校でどのように検査を行うのか、また、陽性の場合の対応について詳細を検討しています。教員のワクチン接種については、県のエッセンシャルワーカーの優先接種情報を学校に提供しています。県内在住者については、現在は申し込みをすればワクチン接種ができる状況です。</p>
<p>教育長</p>	<p>続きまして、「教育委員提案 令和3年度新体力テストの結果について教科等横断的な学びについて」事務局より説明願います。</p>
<p>事務局</p>	<p>「令和3年度新体力テストの結果について」報告します。</p> <p>9ページ下段を御覧ください。昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大による臨時休業の影響で実施することができませんでしたが、毎年5月から6月にかけて各学校で小学校1年生から中学3年生までの全児童生徒を対象に、新体力テストを実施しております。児童生徒自らが自分の体力の状況を理解するとともに、関心を高め、健康増進や体力向上に努めること、また、教師が自分の学校や学年・学級の体力の実態を把握し体育指導の改善に生かすことを目的としています。</p> <p>10ページ上段を御覧ください。テスト項目は、握力、長座体前屈、反復横跳び、上体起こし、50m走、立ち幅跳び、小学校は20mシャトルラン、中学校は持久走、ボール投げの8項目となっております。</p> <p>10ページ下段を御覧ください。今年度の実施状況ですが、市内全校で新型コロナウイルス感染対策を講じて実施いたしました。しかしながら、5月、6月は、いわゆる第4波の緊急事態宣言解除前後で、上体起こしと</p>

20mシャトルランは、感染リスクが高いということで未実施とした学校もございます。

11ページ上段と下段を御覧ください。上段が小学校男子、下段が小学校女子の結果です。それぞれのテスト項目について、上段が今年度、下段が令和元年度の結果となっております。色つき部分が、令和元年度を上回っているところです。見ていただくと分かる通り、ほぼ令和元年度を下回る結果となっております。立ち幅跳びだけ男女ともに半分の学年で令和元年度を回る結果でした。

12ページ上段を御覧ください。左が男子、右が女子の結果となっております。令和元年度と比較して、一年男子が全項目で上回っています。また、握力は男女ともに全学年で上回っています。2年生においては、男女ともに半数の項目で上回っておりますが、3年生は、男女ともに握力以外の全ての項目で下回る結果となっております。

12ページ下段と13ページ上段を御覧ください。小・中学校ともに、体力の低下傾向が見られますが、どれくらい低下しているかを示しています。向上しているものは水色の矢印で、薄ピンクがマイナス1未満、ピンクがマイナス1以上からマイナス3未満、濃いピンクがマイナス3以上で示しております。

13ページ下段を御覧ください。課題としては、大きく下がっている項目の20mシャトルランや上体起こしがあげられます。ただし、先ほどのページの結果に示しておりますが、20mシャトルランについては感染リスクが高いという理由から8校が未実施で4校のみが実施している結果ですので、一概に大きく低下していると言い切れない部分もございます。また、コロナ禍における実施のため、無理をさせない学校の配慮や子供たち自身の「粘り強さ」の低下などの要因も考えられます。さらには、長座体前屈、反復横とび、50m走など他の項目の低下も気になるところです。また、小学校と中学校を比べると、小学校の低下が大きく、コロナ禍での運動量の減少や中学校の部活動の実施の影響もあるかもしれません。

	<p>14ページ上段を御覧ください。今後につきましては、全国や県の結果の考察も踏まえた上で、今回の御説明した戸田市の結果を分析していきます。また、その分析に基づいた体力向上の取組の計画と実践の推進を各校に働きかけるとともに、コロナ禍における体育授業の改善につなげられるよう情報提供してまいります。</p>
教 育 長	<p>以上で質問が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。</p>
委 員	<p>全体的にコロナウイルス感染拡大の影響で、体力テストの結果が下がっています。子供達が外で遊ぶ機会や習い事が減っており、心配な部分があります。</p> <p>体力テストは5月から6月頃の実施ということですが、中学校1年生の結果が高いです。体力テストは1回だけのため、コロナウイルス感染拡大の影響で運動が減っているからという判断はできないと思います。</p> <p>今後この結果を踏まえて、体力の維持に努めるために体育の授業の検討の材料にしていただけたらと思います。</p>
教 育 長	<p>1回だけの体力テストデータではわからないので、深刻な状況ではないのかもしれませんが、課題があることには間違いありません。</p> <p>実際に、体力テストをやる時の環境によっても結果が変わり、ウォーミングアップを行ってからテストをやる場合と、そうでない場合でも変わります。また、時間的余裕がある中で行う場合と、そうでない中で行う学校にばらつきがあります。</p>
事 務 局	<p>確かに先生方に、いきなり体力テストするのは止めてくださいと言った年は結果が上がっています。準備をきちんとした上で行うことが、子供達の体力を正確に把握する第一歩だと思います。</p>
委 員	<p>結果表を色分けして表示していますが、数値で見るとそれほど変化があるわけではありません。</p>
教 育 長	<p>変化は誤差の範囲で、数値が上昇している中学校1年生は、たまたま体</p>

	力のある集団であった可能性もあります。分析が難しく、簡単には結論が出ないことを御理解いただければと思います。
事務局	体力テストは、昨年度から体育や遊びが制限されている影響があります。
教育長	コロナ禍が今後も続くことになると、個人競技はともかく、団体競技の体育の授業が変わっていかないとなりません。目の前に課題が突き付けられている気がします。
委員	資料の13ページ下段の見出しが「課題」となっていますがどのような意味ですか。
事務局	今後、全国や県の結果と戸田市の結果を比較していくということです。
委員	それでは「分析」の方が良いのではないかと思います。
委員	体力テストはマスク着用で行っているのですか。
事務局	マスクを外して実施しています。シャトルランはできるだけ校庭で行うということと間隔を空けて行うため、実施できた学校と実施できなかった学校があります。基本的には体育の授業は、マスクは着用しませんがマスクをしたいというお子さんもいるので、そこは判断が分かれるところです。
教育長	体力テストを校庭で行う場合と体育館で行う場合には、滑ってしまうので、結果が異なるように思います。
委員	コロナ禍で子供達の体力が、そこまでは落ちていないということがわかりました。体育はオンラインではできない内容で、身体を動かすことが減ってきている中で、学校としてこれからどのようにしていくのか大きな課題となっていくと思います。
事務局	なお、運動を家でやってみようというオンラインの取組みは、昨年度の動画配信からありました。
教育長	柔軟体操等の個人で行う運動が中心となります。
教育長	それでは他に御質問等がないようですので、続きまして、「報告事項」に

	<p>ついて申し上げます。本日は「その他」を含めまして5件の報告がございます。</p> <p>戸田市教職員専門研修実施報告について</p> <p>令和3年度全国学力・学習状況調査及び埼玉県学力・学習状況調査の結果概要について</p> <p>子育て講演会の開催について</p> <p>郷土博物館秋季ロビー展の開催について</p> <p>その他</p> <p>詳細につきまして、各所属長より報告いたします。なお、御質問につきましては、すべての報告が終了したのちに伺います。</p>
<p>事務局</p>	<p>戸田市教職員専門研修実施報告について説明します。</p> <p>1ページを御覧ください。夏季休業中の教職員専門研修については、今年度も昨年度同様、新型コロナウイルス感染拡大による影響でオンラインを活用して開催し、のべ148名の先生方に御参加いただきました。全てオンラインによる実施となりましたが、本市で推進しているPBLに関する研修やこれまでも力を入れてきた道徳や特別支援教育についての研修など、産官学との連携を最大限活用し内容を充実させ、先生方には大変意欲的に参加いただきました。それぞれの内容等については、1ページ下段から4ページまでにまとめてございますので後ほどゆっくり御覧ください。5ページにありますとおり、研修後にとったアンケートの結果からも、内容等についての総合評価の平均は、5段階で4.53と非常に高くなっております。今後も、とだっ子に21世紀型スキル等を育成するために、他市ではなかなか実現できない研修をオンラインも含め実施してまいります</p>
<p>事務局</p>	<p>令和3年度全国学力・学習状況調査及び埼玉県学力・学習状況調査の結果概要について報告します。</p> <p>最初に全国学力・学習状況調査結果についてでございます。6ページを御覧ください。昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、4月・5</p>

月と全国一斉休業となっていたため、調査が中止となりました。本調査は、小6と中3の児童生徒対象に、国語と算数・数学の2教科で例年4月に実施していたものですが、今年度は5月27日に実施いたしました。

また、大きな変更点としては、これまでは国語と算数・数学の教科ごとに、「知識」に関するA問題と、主として「活用」に関するB問題がございましたが、令和元年度から、このA、B問題が1つの問題に統合されております。

調査結果は御覧のとおりです。上段にありますように、小学校の国語、算数、中学校の国語、数学ともに国、県の平均値をほぼ超える結果となっております。

中段に前回との比較を掲載しております。前回の令和元年度と比較すると、令和3年度の小学校6年生では、国や県の平均正答率が上がったこともあり、国との差が小さくなっております。一方、令和3年度の中学校3年生では、国語・数学ともに国との差がやや大きくなっております。

同じ児童生徒集団で比較すると、平成30年度では国語がA問題・B問題ともに国の平均正答率を下回る結果でしたが、令和3年度では、国の平均正答率を上回る結果となりました。一方、算数・数学については、国との差が小さくなっております。

今後は、苦手分野の克服とともに、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業改善をさらに実施してまいります。

次に埼玉県学力・学習状況調査結果についてでございます。7ページを御覧ください。埼玉県学力・学習状況調査については、毎年、小学校4年生から中学校3年生のすべての児童生徒が国語、算数・数学を、英語については中2、中3の生徒のみ受検しています。

最初にこの学力の伸びについて簡単に御説明させていただきます。資料9ページを御覧ください。右の表のように小4であれば、レベル1からレベル7の21段階の中で表されることとなります。小5から中3は御覧の

白抜きの枠の範囲で表されます。1つのレベルは3層に分かれていてい  
ますので36段階で結果が表されます。左側の表のように12レベル36段  
階を最低の1-Cから最高の12-Aで結果が表されます。

また、この学力調査はIRT（項目反応理論）という統計的な設計がさ  
れており、学年が上がり問題が変わっても、各調査問題の難易度が考慮さ  
れるため、昨年度と今年度の「学力の伸び」を比較することが可能となっ  
ています。このことを踏まえて、8ページを御覧ください。

御覧のグラフは、戸田市の令和元年度から令和3年度の学力レベルの推  
移です。赤い矢印は令和2年度から3年度の伸びを表しています。すべて  
の教科・学年で、1から3レベルの伸びが見られることが御理解いただけ  
るかと思います。

もどりまして7ページには、戸田市と埼玉県の結果の比較となります。  
まず下段を御覧ください。先程の学力の伸びにつきましては、県とほぼ同  
程度となっておりますが、上段にあります平均正答率については、すべて  
の学年、教科で県のレベルを1ポイント以上上回っている状況ございま  
す。特に、真ん中の算数・数学では、中学校第1～3学年で、3ポイント  
以上、どの学年でも県平均を上回っております。

全国及び埼玉県学力・学習状況調査は、子供たちの学力の現状と課題を  
把握する核となる調査です。その結果が誰にでもわかるように見える化す  
る等の工夫をした分析を各学校で行います。

埼玉県学調については、各学校において学年ごとの平均正答率や学力の  
伸びの傾向がわかるようなシートを作成し、特に学力の伸びに課題のある  
お子さんへの支援に焦点化して分析を行います。

これは、子供たちの学力の伸びの分布がどうなっているのか、また学力  
の伸びの平均と学力が伸びた子供の割合を分析し、教師が1年間でどれだ  
け子供たちの学力を伸ばしたか把握するもので、優れた先生を発見するた  
めのものです。各学校で1, 2名程優れた先生を挙げていただき、管理職  
や指導主事がどのようなところが優れているのか分析し、データを集めて

	<p>蓄積しております。昨年度の学力を伸ばしている教師の効果的な指導方法については、指導の重点・主な施策に掲載しております。</p>
事務局	<p>「子育て講演会の開催」について報告いたします。</p> <p>10ページを御覧ください。生涯学習課では、主に小・中学生の保護者への家庭教育の支援を図るため、今年度も市民大学認定講座として、子育て講演会を開催いたします。</p> <p>今年度の子育て講演会は、10月13日(水)の午前10時30分から正午まで、市役所大会議室で開催いたします。</p> <p>講演内容は、「生きてるだけで100点満点!」と題し、女優・タレントとしてご活躍されている、奥山 佳恵(おくやま よしえ)様を講師にお招きし開催いたします。</p> <p>今回は、ダウン症の次男を迎えた奥山さんの経験談などから、ダウン症のある子供の暮らしを知り、家族との思いや親子の絆、命の大切さについて考え、子供と親が良好な関係を築くためにはどうしたらよいかなど、子供を健やかに育てるための一助となるような講演を予定しております。</p> <p>受講対象は、市内小・中学生の保護者の皆さんと、広報等で市民の方にも参加を呼びかけているところです。なお、今回、初めて、より多くの保護者に参加してもらえよう、PTA 会員だけでなく、小中学校に通う保護者全員に学校からメール等で講演会の案内をしたところです。</p> <p>奥山さんの知名度と、保護者全員に案内を送ったことなどから、申し込み開始から1日で会場受講は定員に達し、キャンセル待ちとなっている状況です。今回もオンライン・オンデマンド配信を行い、そちらは募集中となっておりますので、教育委員の皆様も、ぜひご参加いただければと思います。</p>
事務局	<p>郷土博物館秋季ロビー展の開催について報告します。</p> <p>資料11ページを御覧ください。多様な生き物の棲み処である彩湖。その彩湖を模して造られた彩湖自然学習センターの観察池であるミニ彩湖で</p>

	<p>見られる湿地性の植物並びに、近年増えている外来種の植物の写真および標本を展示することにより外来種の問題点についての啓発を行い、市民へ周知するものでございます。</p> <p>場所は、戸田市立郷土博物館 3階 特別展示室前ロビーにおいて、期間は、10月23日(土)から12月5日(日)までの44日間でございます。なお、緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置発出時は、市の方針に基づいた施設運営を行います。</p>
教 育 長	次に その他ですが、事務局より何かありますか。
事 務 局	ありません。
教 育 長	以上で、「報告事項」が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
教 育 長	戸田市教職員専門研修の参加者数は、例年に比べてコロナウイルス感染症の影響で減少していますか。
事 務 局	研修を絞った昨年度よりは、参加者が増えています。
教 育 長	コロナウイルス感染症感染拡大以前の対面形式の研修よりは、制限があるためいくらか減っていますか。
事 務 局	その通りです。
委 員	報告書の研修は受講者がだいたい20名前後ですが、全てオンラインで実施したため、希望する先生が出席できるようになっているのですか。
事 務 局	研修は、各学校1名以上の参加希望を募って実施しており、この期間に埼玉県主催の研修があるため、そちらに参加する方もあります。
教 育 長	現在、中央教育審議会において、免許更新制度や研修の在り方が議論されております。自治体間では研修の回数や内容等に温度差がありますが、本市では質の高い研修を行っていると思っています。
事 務 局	その点が、研修の評価に現れており、総合評価を御覧いただきますと、

	<p>全て4ポイント以上となっています。</p>
教 育 長	<p>研修の受講は強制しているわけではなく、学びたい者にニーズに応じた研修を提供できていることは、誇れることではないでしょうか。</p>
教 育 長	<p>全国学力・学習状況調査及び埼玉県学力・学習状況調査の結果につきましては、戸田市は全国及び県の平均は超えています。順位を比較することがねらいではありませんが、本市は高いレベルで維持されています。</p>
委 員	<p>本市の学力調査の結果は頑張っていると思います。また、「知識」に関するA問題と、「知識」に関するA問題と主として「活用」に関するB問題が統合されて一つに統合されたのは、どういうことですか。</p>
教 育 長	<p>小数点以下第1位を削ることとともに、「知識理解」に関するA問題、B問題では「見方・考え方」と分けて実施する役割はこれまで果たしてきたので、今後は両者は関連しているので、統合して総合的に捉えていく時期ではないかということでこういう形になりました。</p> <p>また、子育て講演会講師の奥山さんは、御苦労も明るく話される人で、講演は温かく人を惹きつける力があります。申し込みにはまだ余裕があるのですか。</p>
事 務 局	<p>子育て講演会のオンライン動画視聴は、定員100名でまだ余裕があります。</p> <p>また、一方、オンデマンド配信は、働いている方や子育て中のお母さんが好きな時間に視聴することができます。土日は子育てがあるので、平日の午前中に開催するため、以前はPTAの役員がお休みを取って参加していました。</p>
教 育 長	<p>オンライン動画視聴やオンライン配信は、受講者の自主的な参加となりよいことではないでしょうか。</p>
委 員	<p>PTAとして参加者を出さなければいけないとなると、小学生の保護者は平日が参加しやすく、母親が働くようになる中学校は土日の方が参加し</p>

	<p>やすくなります。また、PTAで義務的に参加した場合でも、講演を聞く と参加して良かったという話を聞きました。</p>
教 育 長	<p>保護者には、休日に開催してほしいという意見はあるのですか。隔年で 開催日を両方実施してみる等、多くの人に見ていただくやり方を工夫して いただければと思います。</p>
教 育 長	<p>それでは、(他に)質問等がないようですので、続きまして、「報告第1 9号 生涯学習課所管施設の開館時間変更について」事務局より報告願 います。</p>
事 務 局	<p>「報告第19号 生涯学習課所管施設の開館時間変更について」、説明い たします。期間に変更が生じたため、本日配布した資料をご覧ください。</p> <p>埼玉県による緊急事態措置の実施を受け開催した「戸田市新型コロナウ イルス対策本部会議」での決定に基づき、生涯学習課所管の2施設につ いて、7月20日(火)から9月30日(木)まで、開館時間を変更し、午 後9時30分までだった閉館時間を午後8時までとしたものです。</p> <p>該当施設は、資料1ページの芦原小学校生涯学習施設、2ページの図書 館上戸田分館でございます。</p> <p>施設については、それぞれの条例等で開館時間を規定しておりますが、 「その他、教育委員会が必要と認めた場合」は変更できることと規定され ているため、緊急対応として、開館時間の変更について専決させていただ き、それを報告するものでございます。</p>
教 育 長	<p>何か御質問等がありましたら伺います。</p>
教 育 長	<p>それでは他に質問がないようですので、続きまして、「議案第28号 未 来へはばたく人財育成資金条例施行規則の一部を改正する規則(案)につ いて」事務局より説明願います。</p>
事 務 局	<p>議案案第28号、未来へはばたく人財育成資金条例施行規則の一部を改 正する規則につきまして御説明申し上げます。</p>

	<p>議案書の4ページでございます。それでは、改正内容について説明いたします6ページの、未来へはばたく人財育成資金条例施行規則新旧対照表をご覧ください。</p> <p>本制度では、申請者が資格要件を満たしているか確認するために、住民基本台帳の記録事項を確認しております。住民基本台帳の記録事項を確認するには、本人の同意が必要となっているため、申請書（第1号様式及び第10号）様式の整備を行うものです。</p>
教 育 長	何か御質問等がありましたら伺います。
教 育 長	それでは、質問等がないようですので、打ち切ります。議案第28号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。
委 員	異議なし
教 育 長	異議なしと認め、議案第28号は提案内容のとおり議決いたします。
教 育 長	それでは他に質問がないようですので、続きまして、「議案第29号 令和4年度当初教職員人事異動の方針について（案）」について事務局より説明願います。
事 務 局	<p>議案第29号 令和4年度当初教職員人事異動の方針について（案）をご説明申し上げます。</p> <p>令和4年度当初戸田市立小中学校教職員人事異動の方針につきましては、2ページ、1にございますように、埼玉県教育委員会の「令和4年度当初教職員人事異動方針」及び、「令和4年度当初市町村立小・中学校等教職員人事異動方針細部事項」に基づいて作成いたしました。県の方針に大きな内容の変更はございませんでしたが、一部文言整理や項目の再構成が行われましたので、それに伴い、市の方針につきましても一部文言整理及び項目の追加を行っております。</p> <p>1、県の方針と細部事項に基づき、円滑、適正な人事異動を行い、本市学校教育の充実と進展を図る。</p>

2、教育の機会均等を図るため、各学校の教職員組織の充実と均衡化に努めること。

3、配当定員に対して過員を生ずる場合には、調整のため異動を優先すること。

4、教職員は同一校在職10年以内に異動を行うこと。特に7年以上の者は積極的に異動を行うこと。

5、新規採用教職員については、多様な経験を積ませ、資質の向上を図るため、採用後5年以内に市町村間の異動を行うこと。

6、同一校在職3年未満の者、産休・育休等を取得中及び休職中の教職員については原則として異動の対象としないこと。

7、管理職候補者名簿登載者については、豊かな職務経験を得させるため、積極的に異動を行う。

8、再任用職員については、豊かな経験を生かすとともに、調和のとれた学校運営に資するため、適切な配置に努める。

9、女性教職員の異動については、個々の能力が十分に発揮できるよう配慮する。

10、障害のある教職員については、個々の障害の状況、能力、適性等を考慮し、適切な配置に努める。

11、教職員の心身の状況、子育てや介護などの家庭状況に応じて、可能な範囲で人事上の配慮を行う。

項目の1～6及び10については、前年度と変更はありません。7～9については、県に合わせた文言の整理、11については、従来から配慮されていた事項ではありますが、県の細部事項に新たに表記されたことを受け、市の方針にも反映させたものでございます。

今後、この方針に基づいて、令和4年度当初教職員人事異動に関する事

	務を進めていく所存でございますので、ご審議のほどよろしくお願ひいたします。異議なしと認め、議案第28号は提案内容のとおり議決いたします。
教 育 長	何か御質問等がありましたら伺います。
教 育 長	文言として、新たに追加となったものはございますか。
事 務 局	11番は項目の追加となります。9番の女性に関する項目はありましたが、文言を一部変更しています。昨年度は、女性教職員の個々の能力適正を考慮し、積極的な登用に努めるという文言でした。
委 員	9番については、男女にかかわらず、能力発揮すべきであり、女性といっていることは、埼玉県は、女性が生き生きやっていないことを県が認識しているということです。項目を残すのであれば、敢えて女性とは言わず、教職員の能力が発揮できるよう配慮することで十分ではないでしょうか。
委 員	私は女性なので特に違和感を覚えます。男性との違いは妊娠することで6番の項目に産休が入っているので、この他に男性と女性を区別する9番の必要性感じません
委 員	11番の教職員の心身の状況や家庭状況は、どのように判断するのですか。
事 務 局	校長が教職員にヒアリングしていく中で、県に伝えて最大限の配慮していくような流れにしています。
教 育 長	心身の状況や家庭状況については、県教育委員会へ報告しています。
委 員	9番に関してですが、県では深い意味を持って入れているのだと思いますが、一般の方が見た時に、なぜ女性を入れているのかと思われてしまいます。  10番の障害のある教職員の雇用率はどのようになっていますか。また、受け入れた校長はどのように配慮していますか。

事務局	今年度、初任者で障害のある教職員の採用があります。
教育長	様々な障害のある教職員や事務職員を配置しています。
教育長	それでは、戸田市としては、9番の女性の項目を外し、繰り上げて人事異動の方針とするということによろしいでしょうか。
委員	議案が教育委員会で修正されて県に報告するのですか。
教育長	県の人事異動方針のひな形があるので、そのまま市で決定するのが一般的ですが、教育委員会で意見あればそのまま受ける必要はなく、県に報告します。
委員	市内の校長に人事異動の方針を出して、各教職員に行き渡るのですか。
教育長	議決いただければ方針(案)ではなく人事異動方針として学校長を通じて教職員に周知し、方針に基づき人事異動を行います。
教育長	それでは、他に質問等がないようですので、打ち切ります。議案第29号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。
委員	(異議なし)
教育長	次に、次第の6その他の「次回の教育委員会の日程(案)」について、事務局より説明願います。
事務局	次回、教育委員会定例会の日程ですが、10月21日(木)午前9時30分からの開催について、お伺いいたします。
教育長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局(案)のとおりでよろしいでしょうか。
各委員	了承
教育長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局(案)のとおり決定いたします。次に、その他ですが、事務局から何かございますか。

事務局	特になし
教育長	その他に委員から教育委員提案のテーマについて何かございますか。
委員	コロナ禍で通常の授業や学校生活が営めない状況の中で、心の指針となる道徳教育が工夫されていると思いますが、コロナ禍での行動規範と個人的な考え方がどのように道徳教育で育まれているのか伺いたいです。これまでに出版している道徳教育に関する教育委員提案を含めて説明をお願いします
教育長	コロナ禍における児童生徒の心の変化と道徳教育についてこれまでの提案と絡めて教育政策室より報告してください。
事務局	承知しました。
委員	もう一つあります。本日もオンライン、オンデマンド活用して講演会の報告がありましたが、コロナ禍における社会教育の在り方や新たなコミュニティをどのように形成していくのか。今までと同じで良いわけではありません。コロナ禍で、社会における横との繋がり、コミュニティ形成にどのように公民館が役立っていくのか報告してください。
教育長	コロナ禍におけるコミュニティの形成と新たな社会教育の在り方について、生涯学習課より報告してください。
事務局	承知しました。
教育長	また、「月刊公民館」に「学びと繋がりプラットフォーム第2世代の公民館」と題して私の考えを巻頭言に書いているので、参考に後ほど教育委員へ情報提供いたします。
委員	今回、簡易給食の説明がありましたが、今後も続くコロナ禍の中で、学び止めない、給食止めない、授業のあり方、学校のあり方等に何にでも対応できる市の方針をまとめていただきたいと思います。
教育長	コロナ禍の学校教育のあり方について教育政策室と学務課により報告し

	てください。
事務局	承知しました。
教育長	なお、今後、コロナウイルス感染症に対する対応について、国の方針が変わってくる可能性があります。
委員	GIGA スクール構想で導入されたパソコンで、パスワードのなりすましによるいじめが社会で問題となっています。学校のパソコンを使用についての戸田市の現状と対策、方向性について説明してください。
教育長	GIGA スクール構想における一人一台パソコンの適正な管理のあり方について、教育政策室から報告してください。
事務局	承知しました。セキュリティと情報モラルの両方でよろしいですか。
委員	はい。
委員	教育委員の発言と同じで、タブレットを一人一台持たせて、ソフトの中でいじめが発生しているニュースを見て、戸田市の現状を報告願います。
教育長	それでは、本日の案件等すべて終了いたしましたので、以上をもちまして、本日の教育委員会定例会を閉会いたします。